

# 横浜能

## 第61回 横浜能

横浜能は昭和28年に第1回が開催されて以来、半世紀にわたり市内の能楽愛好者団体である横浜能楽連盟が中心になって開催してきた催しです。

平成25年  
6月1日  
(土)

横浜能楽堂  
午後1時開場／午後2時開演



能

熊野

ゆや

金剛流

豊嶋三千春

狂言

酔薑

すはじかみ

和泉流 三宅右近

チケット料金 S席 4,000円/A席 3,500円/B席 3,000円

チケット発売 平成25年3月9日(土)正午より(初日は電話・WEBのみ)

※ 電話・WEB予約開始日にチケットが売り切れた場合、窓口での販売はございません。

お申し込み・お問い合わせ

横浜能楽堂 TEL.045-263-3055 〒220-0044 横浜市西区紅葉ヶ丘27-2

<http://www.ynt.yaf.or.jp>

主催/横浜能楽連盟 横浜能楽堂(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)

# 横浜能

狂言 醉薑 和泉流

シテ(和泉の堺の醉売) 三宅 右近  
 アド(津の国の薑売) 三宅 右矩  
 後見 三宅 近成

能 熊野 金剛流

シテ(熊野) 豊嶋三千春  
 ツレ(朝顔) 豊嶋 晃嗣  
 ワキ(平宗盛) 福王 和幸  
 ワキツレ(太刀持) 矢野 昌平  
 笛 槻宅 聡  
 小鼓 古賀 裕己  
 大鼓 柿原 光博  
 後見 豊嶋 幸洋

地謡 重本 昌也  
 田村 修  
 松野 恭憲  
 谷口 雅彦  
 中嶋 謙昌  
 都丸 勇  
 元吉 正巳  
 坂本立津朗  
 見越 文夫  
 遠藤 勝實

すはじかみ  
 狂言 醉薑 和泉流

津の国(兵庫県)の薑売(しょうが売り)が商売のために都に上る道すがら、和泉(大阪府)の堺の醉売と出会いますが、二人は売り場をめぐる争いとなります。そこで互いにそれぞれ売り物の酔と薑の由緒の正しさについて洒落を入れつつ言い合います。それでもなかなか決着がつかず、なおも競いつづけますが…



三宅 右近 [みやげ うこん]

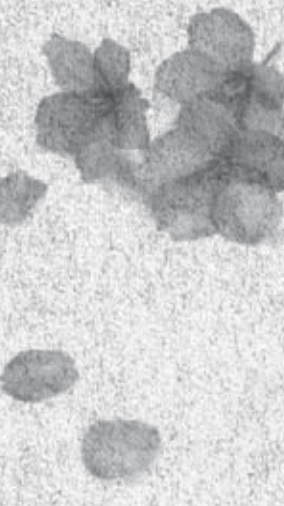
狂言方和泉流。1941年、九世三宅藤九郎の次男として生まれ、父に師事。重要無形文化財総合指定保持者。

ゆや  
 能 熊野 金剛流

遠江国(静岡県)の熊野は平宗盛に寵愛され、久しく都に住んでいます。ある日故郷から侍女が熊野の老母が重病だと迎えに来ます。それを聞き熊野は暇を請いますが、宗盛は許さず、花見の供に行くよう命じます。

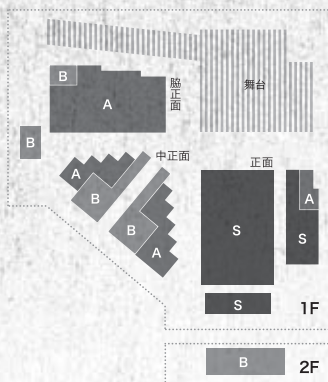
花見へ行く途中、車から見る景色ははなやぐものの、熊野の心は晴れることはありません。

花見の酒宴が始まり、熊野は乞われて舞を舞いますが、心は晴れず、降りだした村雨が桜の花を散らします。それを見た熊野は母の身の上が思いやられ、涙ながらに宗盛に気持ちを訴えます。さすがに宗盛も哀れに思い、熊野の帰国を許すのでした。「熊野、松風に米の飯」と言われるほど、昔も今も誰にでも好まれる名曲です。



豊嶋 三千春 [てしま さんちゅう]

シテ方金剛流。1939年、人間国宝豊嶋彌左衛門の長男として生まれ、父に師事。重要無形文化財総合指定保持者。



[電車利用]  
 JR根岸線・市営地下鉄線「桜木町」駅下車徒歩15分  
 みなとみらい線「みなとみらい」駅下車徒歩20分  
 京浜急行「日ノ出町」駅下車徒歩18分  
 (タクシー利用は各駅共約5分)

[バス利用]  
 戸部1丁目下車徒歩5分(市営バス103系統)  
 紅葉坂バス停下車 徒歩10分  
 (市営バス: 8, 58, 105, 110系統 / 神奈中バス: 横43, 横44, 港61系統  
 江ノ電バス: 大船駅行、栗木行 / 京急バス: 110系統)

※ 駐車場はございませんので、ご来場の際は電車・バスをご利用下さい。  
 ※ 内容・出演者に変更がある場合がございます。あらかじめご了承下さい。  
 ※ 会場への飲食物の持ち込みはご遠慮下さい。

横浜能楽堂 [お申込み・お問い合わせ]  
 〒220-0044 横浜西区紅葉ヶ丘27-2  
 http://www.ynt.yaf.or.jp TEL 045-263-3055